

新型コロナウイルス感染症に対する対応

研修開催に当たり、以下の対応を行ってまいります。

基本的な感染対策の実施

- 集合研修における「3密(密集・密接・密閉)」の回避
 - ・密集の回避:研修会場利用時における最大参加人数の抑制(最大で40人程度)
 - ・密接の回避:身体的距離の確保として講師と受講者、受講者同士の間隔を確保
 - ・密閉の回避:研修会場の換気
- 講師や事務局、研修参加者はマスクを着用し飛沫防止に努めます。
- 受付はビニールシートで飛沫防止策を取ります。
- 受付時の間隔を確保するため、受付付近の床に目印をつけますので、ご確認下さい。
- 入室前に受付にて、体温測定と簡単な問診(体調・2週間以内の行動歴・感染者との接触の有無・マスクの着用)を口頭で確認し名簿に記載します。
- 上記をクリアした参加者は手指消毒後に入館。
- 万が一感染者が出た場合に備え、座席を事前に決めておき、近くに座った参加者同士を割り出せるようにさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症に対する参加者様へのお願い

- 体調不良(発熱、咳、のどの痛み、倦怠感、鼻水、下痢、味覚・嗅覚障害等)の方は参加をお控え下さい。
- 必ずマスクを着用してください。 ※マスクの準備は皆さままでお願い致します。
- 2週間以内に、道内の感染者が急増している地域や道外・海外に行った方は受講をお控え下さい。
- 受付で体温測定や簡単な問診を行い、状況によっては参加をお控え頂くことがあります。
- 入館前に受付で手指消毒をお願い致します。
- 研修中に体調不良になられた場合はすみやかに連絡スタッフにお申し出下さい。

*** 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、研修会を中止または延期とすることもありますので、ご了承下さい。**